

MINTO機構と共同で「にししんまちづくりファンド」を組成しました

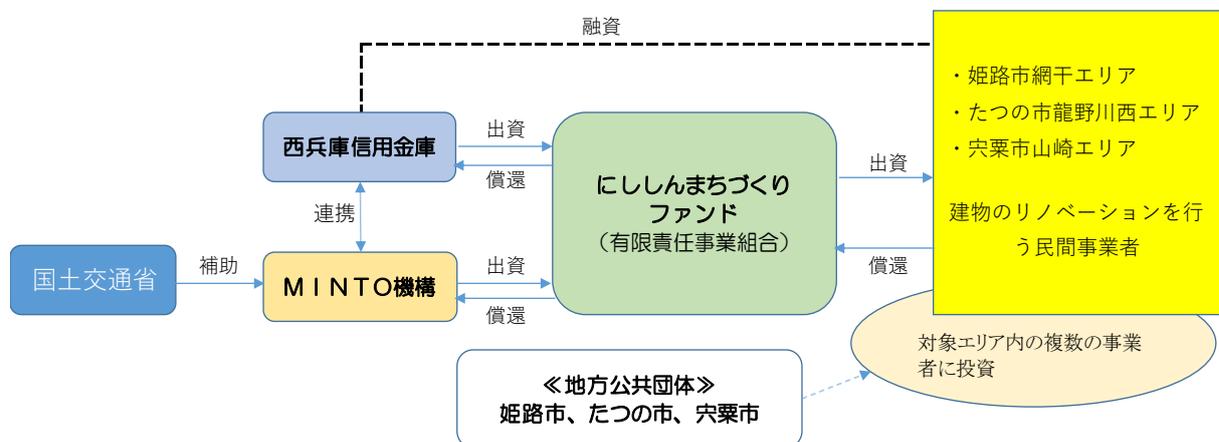
2024年3月8日に、一般社団法人民間都市開発推進機構（MINTO機構）のマネーメント型まちづくりファンド支援業務を活用し、「にししんまちづくりファンド有限責任事業組合」を設立しました。

このファンドは、社債の取得を通じて、リノベーション等による民間まちづくり事業を一定のエリア（姫路市網干地区、たつの市龍野川西地区及び宍粟市山崎地区）において連鎖的に進めることで、当該エリアの価値向上を図りつつ、地域の課題解決に貢献するものです。

1. ファンド概要

- (1) 形態 : 有限責任事業組合
 (2) 登録名称 : にししんまちづくりファンド ～揖保川の水流が繋ぐまちづくり～
 (3) 総額 : 70百万円（西兵庫信用金庫35百万円、MINTO機構35百万円）
 (4) 運用期間 : 20年（本組合成立時から令和26年1月31日まで）
 (5) 投資期間 : 最長10年
 (6) 投資方法 : 社債の取得
 (7) 投資条件 : 姫路市網干地区、たつの市龍野川西地区、宍粟市山崎地区周辺において建物のリノベーションを伴う事業であり、かつ、法人格（株式会社・合同会社）を有する事業主であること（個人、NPO法人、一般社団（財団）法人等は対象外）
 (8) 投資限度額 : 対象事業の総費用の3分の2

2. 仕組み



3. 投資目的

姫路市網干地区、たつの市龍野川西地区及び宍粟市山崎地区における古民家等の資源を活用し、当該地域内の価値向上に資する民間事業者によるリノベーションその他のまちづくり事業への投資を行うことを目的としています。

4. 投資対象

歴史的建造物、空き家、空き店舗等をリノベーション等により活用し、交流拠点・観光交流拠点を整備する事業（飲食店、物販店舗、宿泊施設、事務所など）等を整備・運営することで地域の課題解決に資する事業を投資対象としています。

【集合写真】



右からたつの市都市政策部 菅野部長、宍粟市 福元市長、姫路市 志々田副市長、
当庫 桑垣理事長、MINTO機構 渡邊常務理事、国交省 太田室長、京都大学 山口准教授、
信金中央金庫神戸支店 草深支店長